



いいで

学校便り 第6号

喜多方市立山都小学校

平成27年7月8日(水)
文責 校長 菊地 誠

花いっぱいの中都小に！！

6月24日(水)に「花いっぱい運動」の一つとして、青少年育成山都地区会議委員のかたと一緒に、5年生が、学校北側の「あいさつ通り」の花植え作業を行いました。カンナ、メランポジウム、ジニアの3種類ををそれぞれ横に列をずつ、約40メートルにわたって植え付けました。1年生から花壇に花を植えている5年生、手際よく作業を行い30分ほどで作業を終わらせてしまいました。最近の雨でどんどん大きくなってきています。校庭の各学年の花壇にも花が植えられ、玄関や体育館前にはサフィニアやペコニアが咲き誇っています。まもなく、学校全体が花でいっぱいになりそうです。



5年生の花植え作業



校庭の花壇に植えられた花々

第2回 つなぐ教育山都地域連携推進協議会が行われました。

7月6日(月)、山都中学校において「第2回つなぐ教育山都地域連携推進協議会」が行われました。先日行われた秋田県の研修視察の報告と、「山都町つなぐ教育連携推進プラン」の1学期の実践評価と今後の取り組みが主な内容でした。秋田県研修視察報告では、学力向上には学習規律の確立が欠かせないこと、当たり前なことを一事徹底することの大切さが確認されました。

「山都町つなぐ教育連携推進プラン」の実践内容についての小中で実施したアンケートの結果からは、小学校の家庭学習ファイルや中学校のワンデーノートなどの支援によって、家庭学習に取り組むことができていることが確認されました。しかし小・中ともに課題として挙げられたことは、4月に配布した「山都の家庭学習推進のてびき」が各家庭で十分に活用されていないこと、それに伴って家庭学習をする時のルール決めることや学習環境を整えることが大切であるとの意見が出されました。

さらに、今回のアンケートの中で小・中ともに保護者のプラス面の回答が最も少なかったのがメディアセレクトやメディア接触制限の項目でした。メディアセレクト週間やノーメディアデーの実施など、学校の働きかけが十分に家庭に浸透していないことが分かりました。各家庭で、約束事を決め、時間の使い方について考えられるよう支援していくことが大切です。また、携帯、スマホ、パソコン、ゲーム機等のSNSによる様々な危険性についても小学校の段階から親が理解しておく必要があります。先日、5、6年生が中学生と一緒にSNSの講習を受けました。先日プリントを配布したように、7月11日(土)山都中において、午後2時から保護者向けのSNS講習会が開催されます。小学校の保護者も参加できますので、ぜひ参加してみてください。



協議会の様子